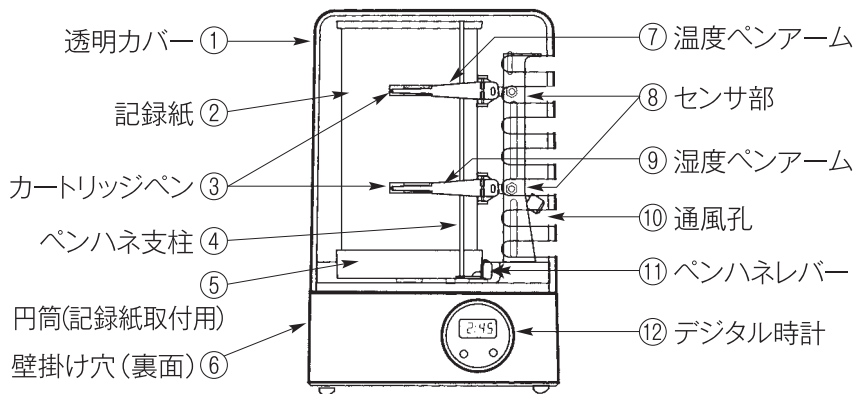


このたびは **シグマ ミニ α (アルファ)**をお買いあげいただきありがとうございます。ありがとうございました。

- この商品は、屋内の温度と湿度の値を記録し、また現在の温度湿度の値を同時に読み取るものです。それ以外のご使用はしないでください。
- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、大切に**保存**してください。
- 小型軽量にて、卓上及び壁に掛けてのご使用もできます。

各部の名称

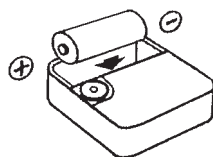


ご使用方法

- (1)透明カバーを、カートリッジペンやペンアームなどに触らぬよう垂直に引き上げ取外してください。
- (2)円筒上のエアバックを取除いてください。
- (3)円筒をゆっくり上にあげ取外してください。
- (4)デジタル時計の日付及び時刻の設定をしてください。(P3参照)
- (5)円筒駆動用の電池をセットします。(P2参照)
- (6)記録紙を円筒にセットしてください。(P2参照)
- (7)本体に円筒を取付けます。
- (8)通風孔を右側にして透明カバーを取付けてセット完了です。

円筒駆動用の電池セット

- 本体底部にある円筒駆動用の電池ホルド部に付属の単3形乾電池(UM-3)1本を極性(+/-)確認のうえセットしてください。

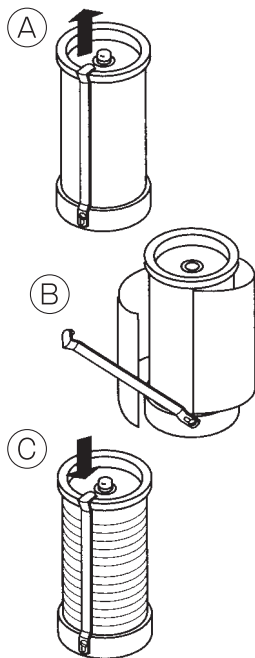


記録紙を円筒にセット

※セット前に記録紙左下にある記録開始日付を記入すると便利です。

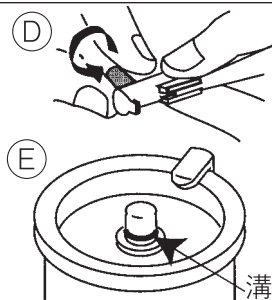
- (1)円筒の記録紙押さえ金具の上部をつかみ、ゆっくり上に引き上げ円筒上部のつばよりはずします。(図A)
- (2)記録紙押さえ金具の位置で記録紙の左側を下にして円筒下部のつばに全周をぴったり合わせ、しっかり巻付けてください。(図B)
- (3)記録紙の横軸目盛りが合っていることを確認のうえ、記録紙押さえ金具を持ち上げ金具を円筒に押さえつけながら金具をゆっくり下におろし、金具の上部の曲がり部を円筒の上部つばにセットして完了です。(図C)

注意：図Cの様に確実に取付けませんと温度、湿度の示度誤差が生じます。もし、合わなかった場合はもう一度セットしなおしてください。

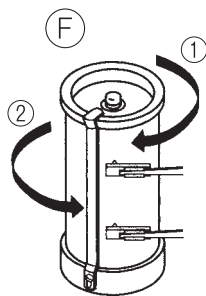


記録紙のスタート時刻のセット

- (1)ペンハネレバー位置が奥にありペンが記録紙から離れていることを確認のうえ、温度、湿度カートリッジペンのキャップを外します。(図D) この時ペンアームを曲げないように注意してください。
- (2)本体に円筒を取付けます。円筒軸の溝の下に円筒がくるようにセットしてください。(図E)



- (3)円筒上部を手でもって記録紙押さえ金具の位置がペン先より左側にくるように合わせます。(図F)
- (4)ペンハネレバーをしずかに手前に引き、ペン先を記録紙にあてます。
- (5)歯車の遊びの影響をなくすため、円筒を手で一度、右(時計方向)に記録紙目盛りで2時間以上まわし、つぎに左にゆっくり戻しながらペン先を現在時刻位置に設置します。

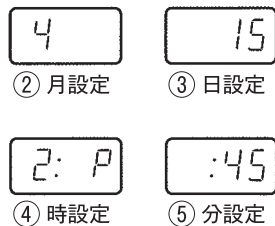
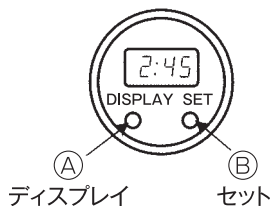


デジタル時計の日付及び時刻のセット

例：4月15日PM2:45にセットします

- (1)セットボタンBを押すと時刻と日付が交互に表示されます。(図①)
- (2)もう一度セットボタンを押すと「月」が表示されます。ディスプレイボタンAを押して「4」に設定します。(図②)
- (3)つぎにセットボタンを押すと「日」が表示されます。ディスプレイボタンを押して「15」に設定します。(図③)
- (4)さらにセットボタンを押すと「12:A」などのように[時:午前]表示されます。つぎにディスプレイボタンを押して「2:P」に設定します。(図④)(Aは午前、Pは午後の略です。)
- (5)セットボタンを押すと「分」が表示されディスプレイボタンにて「45」に設定し、(図⑤)最後にセットボタンを押しますと、現在時刻が表示され設定完了です。

①デジタル時計操作部



注意：この時、コロン(:)が点滅していることを確認してください。

※設定時、ディスプレイボタンを押し続けると、連続して数字が加算されます。

注意事項

- 振動、衝撃、傾斜のある場所でのご使用はしないでください。指示と記録不良の原因になります。

- 屋外での使用はしないでください。(百葉箱・ビニールハウスなど)
- 冷暖房器具の風が直接当たる所、直射日光の当たる場所での使用はしないでください。
- 油煙、ホコリの多い場所での使用はしないでください。
- 透明カバー通風孔をふさがないようにしてください。
- 本体に直接水がかからないようにしてください。
- 有機性、引火性ガスの雰囲気下での使用はしないでください。
- 温度湿度の測定範囲外での使用は絶対にしないでください。
防水などの目的で本体全体をビニールなどで覆うと正しい値が測定できません。
- 本体を分解すると精度や機能が低下し、故障の原因となりますので絶対にしないでください。
- センサ部には、絶対に触らないでください。
- デジタル時計に組み込まれている電池は、工場出荷時のモニター電池ですので寿命が短い場合があります。

注意

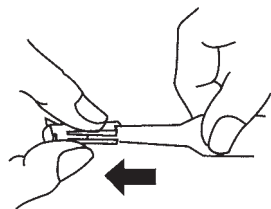
- 電池は幼児の手の届かないところに置いてください。
もし間違っても電池を飲んだときは、ただちに医師に連絡して指示にしたがってください。

円筒駆動用電池の交換

- 7日間で2時間以上遅れるようになりましたら、新しい電池と交換してください。
- ※時間の遅れが解消しない場合は、弊社ネットワークまでお問い合わせください。
- 電池は必ず新しい単3乾電池(UM-3)1本を極性(+-)を間違えないように電池ホールド部にいれてください。
- 電池は約6ヵ月ごとに新しいものと交換してください。
- 不要になった電池は火中に投入しないでください。

カートリッジペンの交換

- 右図のようにペンアームをつまみカートリッジペンを矢印の方向に引き抜いてください。カートリッジペンを取付けるときは、ペンアームがカートリッジペン溝のストッパーにあたるまで差し込んでください。ペン先に指が触れないように注意してください。指の脂肪分が付着するとインクの出が悪くなります。



- カートリッジペンは連続約6ヵ月使用できますが使用環境条件により持続時間が短くなることもあります。

※弊社専用のカートリッジペン以外は使用しないでください。

記録紙の交換

- (1)記録紙押さえ金具の頭部を上押し上げて記録紙を取外します。
- (2)記録紙を円筒にセット(P2)の項目を参照し記録紙をセットしてください。

※記録紙は、ゆるみ、斜め、上下逆、重ね部分のずれに注意して円筒に巻いてください。

※目盛りは弊社オリジナルですので弊社専用の記録紙(No.7006-62)以外は使用しないでください。

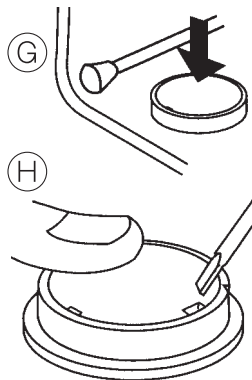
注意：カバーを取付けるとき、カートリッジペンに触れないように注意してください。

デジタル時計電池の交換

- 本体に取付けられている電池は工場出荷時より組み込まれているためご使用開始後、短期間に液晶表示が薄れる場合があります。その場合、お手数ですが付属品のボタン電池とお取替えください。

- (1)本体を持ち上げ底部から親指と人差し指で円形時計をはさみ、図Gのように前面に押し出すように時計を外してください。

- (2)ケース裏側下にある溝に小さな⊖ドライバーでゆっくりと図のように軽く指をあて上に押し上げ外してください。(図H)



▲注意：指を当てないであけますと勢いで、蓋が空中に飛ぶことがありますので、くれぐれも顔や目などに当たらないよう十分に注意してください。

(3) 本体を裏返し、⊕ドライバーで電池金属カバーの左右にある小さなネジの片方をゆるめ、片方を外し、金属カバーをずらします。(図I)

(4) 古い電池を外し、新しい電池(アルカリボタン電池LR-41 1.5V)の+側を上にしていってください。このとき電池側面にくる端子(+側)を電池底面(-側)に折らないように注意してください。(図J)

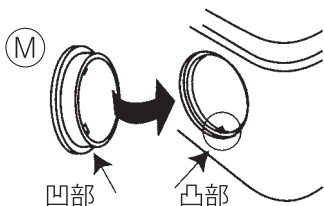
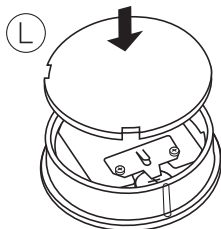
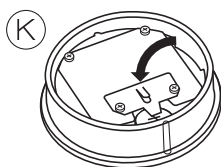
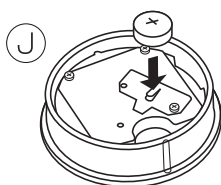
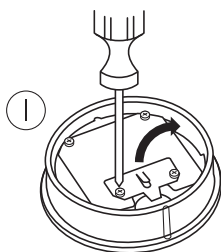
(5) 金属カバーを元の位置にもどし、外したネジを取り付け、ゆるめたネジと共に締め付けてください。(図K)

電池蓋の左側にある小さい溝を図のように本体の凸部に合わせ、ゆっくり押しながら蓋を閉めてください。(図L)

注意：電池蓋の表と裏を間違えないようにしてください。

(6) (P3)のデジタル時計の日付及び時刻の設定を参考に時刻を設定し、本体にセットしてください。

※ 時計を図Mのように本体の正面から時計下の凹部を本体の凸部に合わせゆっくりセットしてください。



オプション

● 壁面取付け用金具 (No.7006-40)

※ 壁などに本記録計を取付ける場合、安全で容易な取付け金具を用意しておりますのでご利用ください。

仕様

※改良のため、予告なく仕様変更を行うことがあります。

製品区分	温湿記録計	
製品名	シグマミニα (アルファ)	
製品番号	7006-00	
温度	センサ	バイメタル
	測定範囲	-15~50℃
	記録方式	連続ペン書き記録
	目量	2℃(最小目盛)
湿度	測定精度	±2℃(10℃~30℃)
	センサ	湿度コイル
	測定範囲	10~100%rh
	記録方式	連続ペン書き記録
	目量	5%rh(最小目盛)
	測定精度	±5%rh(30~90%rh at 15~25℃、その他は7%rh)
円筒駆動	クォーツ 7日用	
円筒時間精度	±2時間/7日	
保存環境条件	0~40℃、20~80%rh結露なき事	
電源	マンガン乾電池単3形(R6P) 約6ヵ月	
記録ペン	カートリッジペン(水性)、色(紫)	
重量 / 寸法	0,8kg / W 125 × D 110 × H 185 mm	
付属品	マンガン乾電池単3形(R6P)×1本 ボタン電池(LR-41)×1個 取扱説明書(保証書付) 記録紙: 7日用55枚入(1年分)×1冊	

サービスネットワーク

- 本 社 東京都千代田区神田西福田町3 〒101-0037
TEL 03-3254-8111 FAX 03-3254-8119
- 東京営業所 東京都板橋区南常盤台2-9-18 〒174-0072
TEL 03-3958-2351 FAX 03-3957-5986
 - 大阪支社 大阪市中央区内平野町2-1-10 〒540-0037
TEL 06-6944-0921 FAX 06-6944-0926
 - 札幌営業所 札幌市北区北20条西4-2-17 〒001-0020
TEL 011-758-0051 FAX 011-758-0065
 - 仙台営業所 宮城県柴田郡村田町西ヶ丘25-1 〒989-1304
TEL 0224-83-4781 FAX 0224-83-4770
 - 名古屋営業所 名古屋市中区大須1-3-16 〒460-0011
TEL 052-204-1234 FAX 052-204-1123
 - 富山営業所 富山県富山市二口町5-2-3 〒939-8211
TEL 076-494-3088 FAX 076-494-3090
 - 福岡営業所 福岡市博多区博多駅前4-18-26 〒812-0011
TEL 092-451-1685 FAX 092-451-1688

保証規定

- (1) 取扱説明書の注意にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買いあげ後1年間、無償で修理または交換させていただきます。その他の責は、ご容赦願います。
- (2) 修理の必要が生じた場合は製品に本証を添えて、お買いあげ店または弊社サービスネットワークにご持参またはご送付ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
- イ. 誤用、乱用および取扱不注意による故障
二. 使用中に生じた傷等の外観上の変化
ホ. 消耗品および付属品の交換
- ロ. 火災・地震・水害等の災害による故障
ヘ. 本証の提示がない場合および必要事項(お買いあげ日、販売店名等)の記入がない場合
- ハ. 不当な修理や改造に起因する故障
- (4) 本証は日本国内でのみ有効です。また、本証は再発行いたしません。

品質保証書

本保証書はアフターサービスの際に必要となります。お手数でも
※印箇所にご記入のうえ本器の最終ご使用者のお手許に保管してください。

品名 シグマ ミニ α (アルファ)

※お客様名

※ご住所 ※TEL ()

*以下につきましては、必ず販売店にてご記入捺印ください。

お買いあげ店名

印

※ご住所 TEL ()

お買い上げ年月日 年 月 日

SC 警務 佐藤計量器製作所

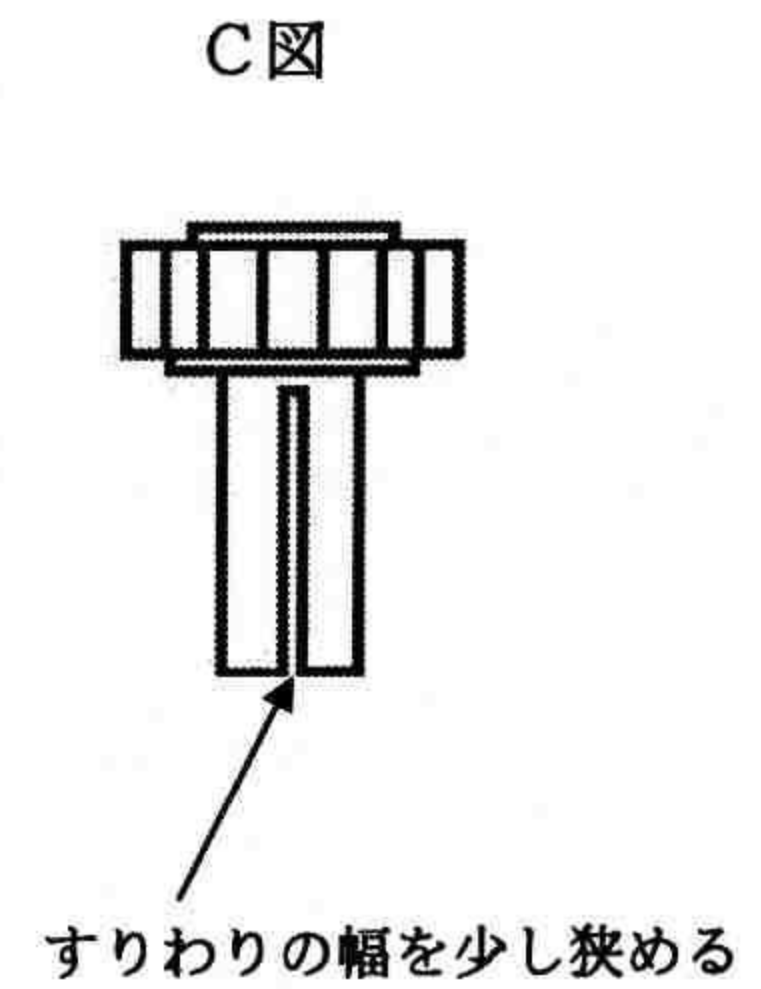
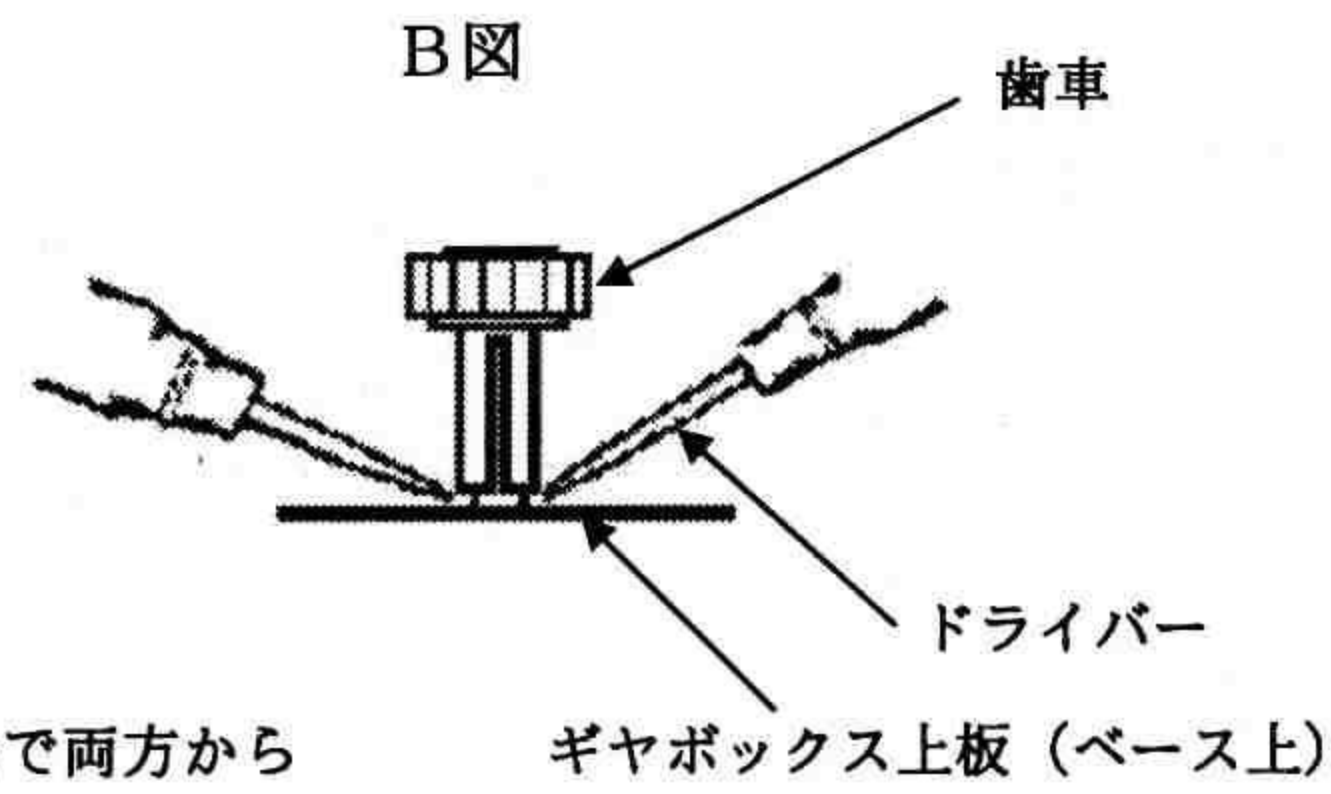
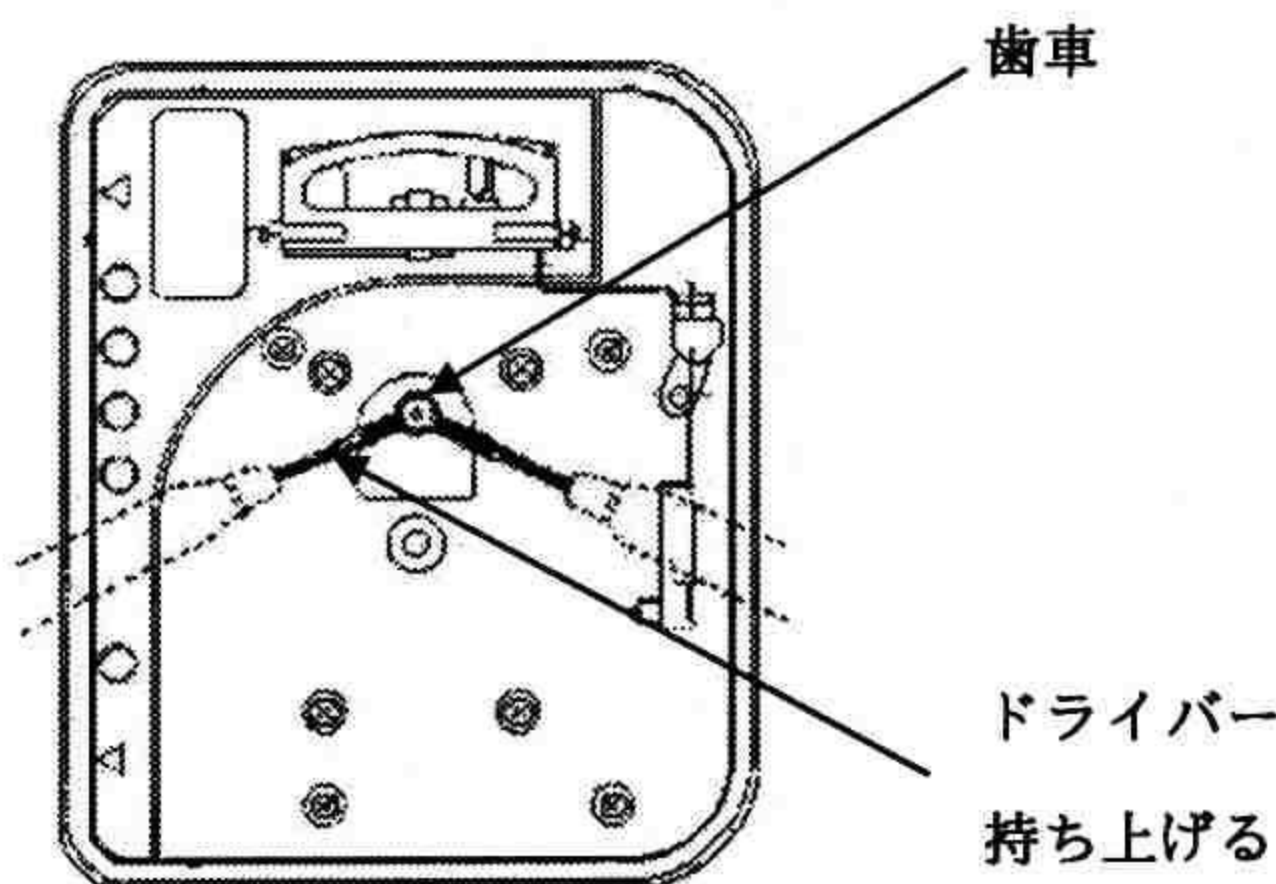
〒101-0037 東京都千代田区神田西福田町3番地

☎ 03-3254-8111 FAX 03-3254-8119

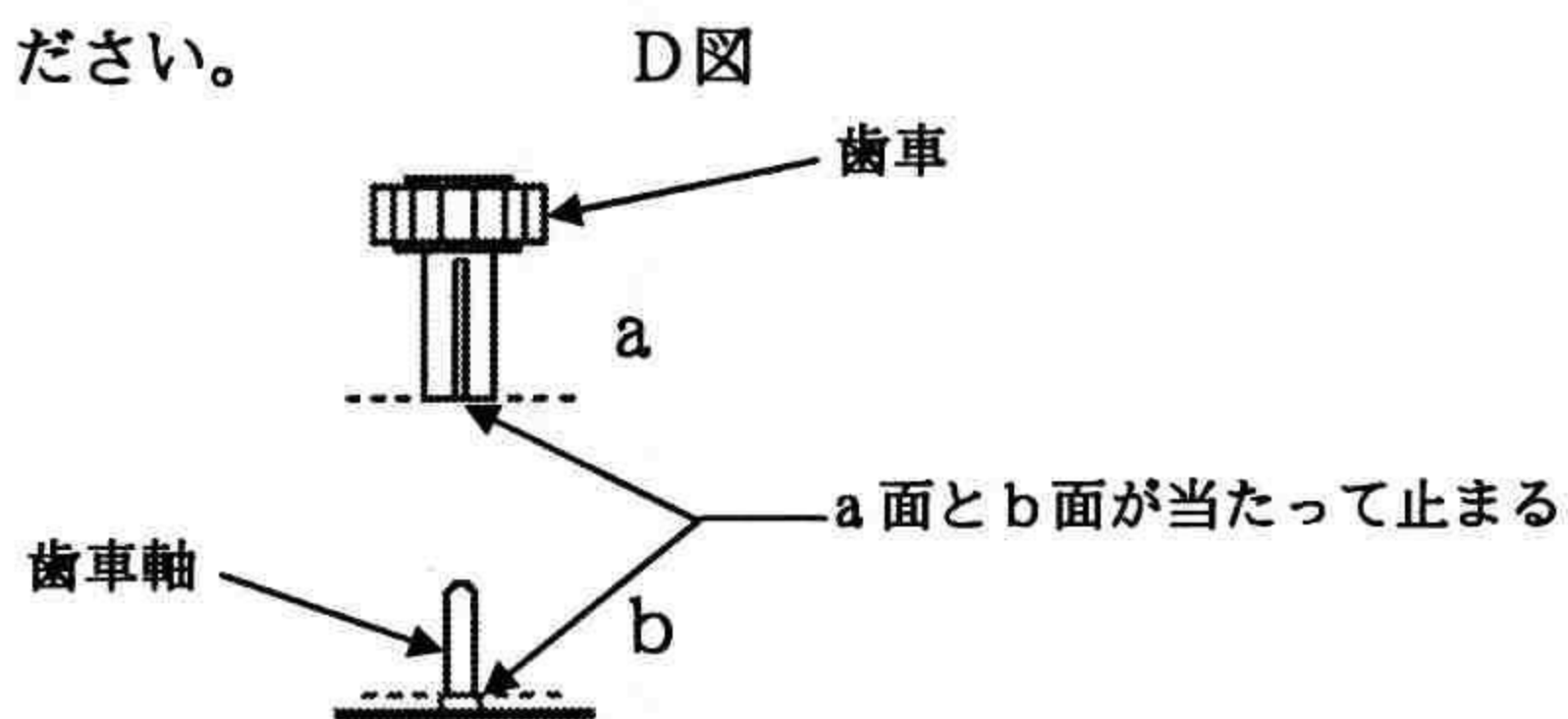
⚠ 注意

時間合わせはすべり機構を利用して行うようになっています。必要以上に円筒を回しますと、時計軸の歯車がゆるみますのでご注意ください。円筒を差し込むときは、合わせる時間をペンの位置の近くに差し込み、時間を合わせるようお願いいたします。ゆるんだ時は、歯車を取り外して修正のうえ再度取り付けてくださればご使用いただけます（下図参照）。

A図 本体ベース上の図
円筒を芯棒から取り外し
て上から見た状態



(1) 現在取り付けてある歯車を（A・B図）を参照して取り外してください。



(2) すりわりの幅を少し狭める。（狭め過ぎると歯車軸に入れ戻すとき、すりわり部分が折れることがありますので、ご注意ください。）

(3) 歯車を歯車軸に取り付けてセット完了です。